

南三陸で循環型システムを提案する

東日本大震災から一年が経った3月11日、アマタホールディングス株式会社は南三陸オフィスを開設します。資源・食・エネルギーを地域でつくる、自立・循環型のモデルをご提案していきます。

震災の後、寒いなか暖も取れず、食事もなく、電気も通信も途絶え、人間の尊厳が守られなかった数ヶ月がありました。私たちは、生活を豊かにしてきた近代というシステムが、非常時に尊厳を守れなかった事実を受け止め、これを事業を通して解決したいのです。

Countryという言葉には、国家という意味と田舎という意味があります。これからは、豊かな田舎の総和が、裕福な国家の価値を超える時代です。また、豊かな仲間(Company)の総和が裕福な会社を超えるという想いを抱き、人間の尊厳が守られる未来を、社内外の仲間と一緒に作りたいと考えています。

2012年3月11日
アマタホールディングス株式会社
代表取締役会長兼社長
熊野英介